旅と文化
発行所
東京都千代田区
神田神保町　2〜30
財団法人全国
修学旅行研究協会
℡（301）0531・2429
編集・発行人
永井熙

第2面には
①第二ひのでの要望
②期待される五井中の修旅公開授業
③小学館の全国児童作品コンクール入選
の記事を掲載

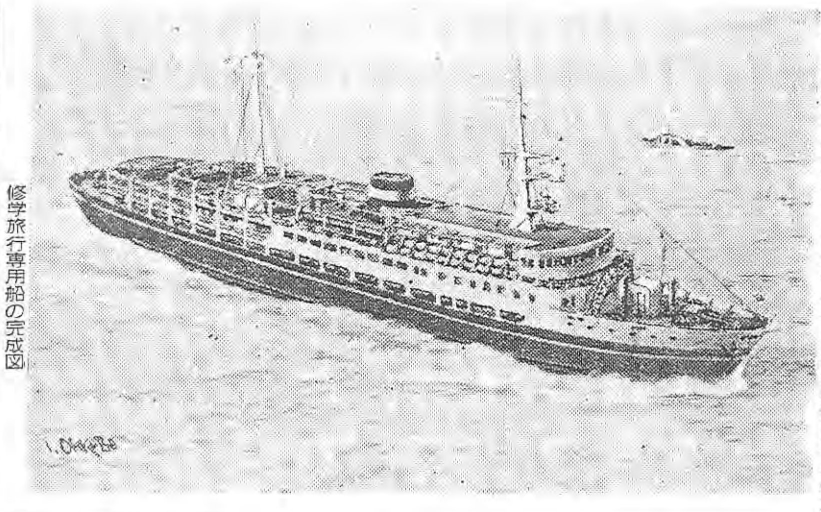
日本で最初の　修学旅行専用船誕生

瀬戸内海を学習

来春、関西汽船で完成

年々盛んになる修学旅行の生徒輸送は、年毎に集団化の方向に進み既に東京（ひので号）京阪神（きぼう号）東海（こまどり号）の三地区ではそれぞれの専用列車をもつて年間約六十万の生徒を各地へ運び好評を得ているが、更に来年度は北九州地区、東北地区にも専用列車の新設が決定しており、他地区にも集団輸送化に向つている。このよう国鉄の陸上輸送に対して、海上輸送の現況は紫雲丸の惨事以来一般の関心がうすく、海洋学習コースをとる修学旅行は一部に限られていた。四面海をめぐらしているわが国の教育には、海洋に親しませると共にこれが研究と学習の機会を多く持たせる必要がある。こんど協会の斡旋によりわが国はじめての海の修学旅行専用船が関西汽船で来春建造されることになった。

海上の移動教室


修学旅行専用船の完成図

協会では近畿、九州地区の学校側の片道陸路、片道海路の要望に答えるため瀬戸内海の海上学習を修学旅行コースに選定し、本年一月近畿高校修学旅行委員会（会長府立三国丘高校長武内鉄二氏）設立を機会に修学旅行専用船建造の話し合いを関西汽船株式会社と進めて来たがこのほどまとまり、同社の「おとわ丸」（一〇三〇トン）を全面的に大改造してデラックスな専用船として、来春の修学旅行シーズンから大阪ー別府間に就航することになつた。この船は海の移動教室とも言えるもので、船内設備から見るとは修学旅行の海上ホテルにもたとえることができよう。

祝、修学旅行専用船誕生

財団法人全国修学旅行研究協会　理事長　**山本種一**

瀬戸内海は古来から今に至るまでわが国の文化や経済の交通路として大切な地域であり、また観光的にも美しい海と島々の点在する世界的な海の公園として知られており、瀬戸内海の沿岸平野は、農業、水産、製塩、製鉄、造船を始め種々の近代産業が盛んで、大阪や神戸、呉、広島などの大都市が発達してわが国の重要な文化地帯でもあります。

このように教育的に重要な瀬戸内海を校外教育の一環である修学旅行のコースに入れることは戦前にはよく行なわれていたのですが、戦後の輸送困難や数年前に起つた紫雲丸転覆事故などの災害で、海路による修学旅行を行うことが敬遠されていた傾向にあるのはいなめないと思います。しかし戦後の混乱も回復し、輸送面でも陸の「ひので」「きぼう」「こまどり」等の修旅専用列車が次々と誕生してきますと、船による海洋学習を修学旅行コースに入れる希望が起つて参りました。このたび近畿地区高等学校修学旅行委員会の結成を機会として、近畿地区の高校生の修旅コースに片路陸路、片路海路をとる多くの学校から、修旅専用船の要望が強くなり、内海海運界の雄である関西汽船にその要請をいたしましたところ、別項掲載のようなわが国で初めての修学旅行の専用船が来春までに建造されることになつた次第で、真に教育界の為に同慶にたえません。

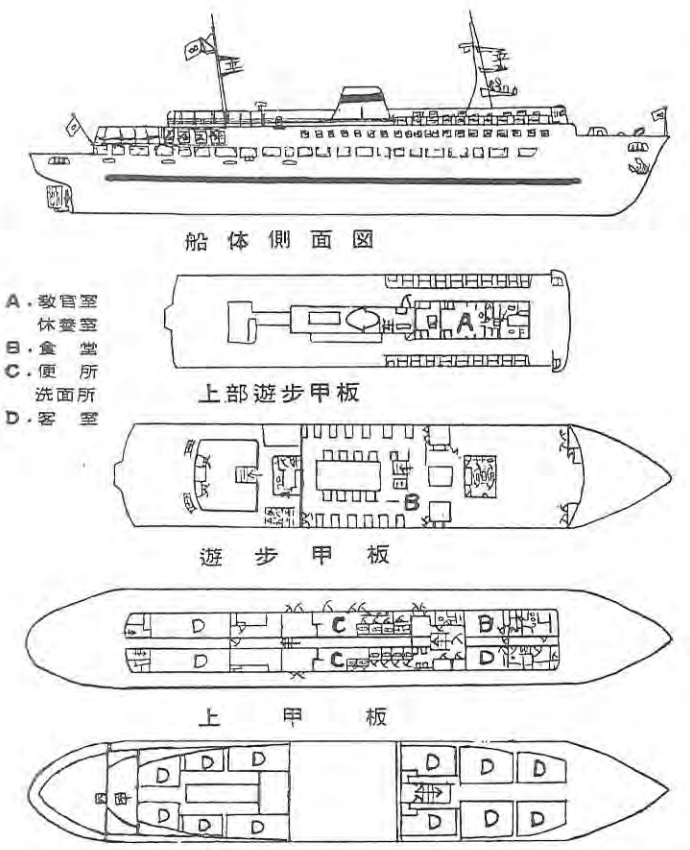
専用船は設計図のような優秀船で、内海船として生徒輸送にもつとも安全なものでございます。各室は等級がなく船酔防止や病室も完備しており、展望のよい窓、美しい壁や天井、畳の上にはカーペットが敷いてあり、ゆつくり休むことが出来ます。また食堂にはテレビのほか海洋に関する教材や資料が展示されており全く海の移動教室と言えましょう。

この専用船に必要な工費一億五千万円の融資には当協会の斡旋により住友銀行が心よく引受けて頂きましたが、これは関西汽船と共に教育界のため感謝にたえません。

来春完成する世界に類例のない、この海の移動教室を、近畿地区高校は申すに及ばず、広くわが国全体の学校において修学旅行は勿論、海洋教育のため大いに活用され、明日の教育向上発展に資されるよう祈念いたします。

☆　☆

〝修旅専用船〟設計概略図



安全輸送の完備

瀬戸内展望と海洋学習

修学旅行専用船の改造費は総額一億五千万円。船体は約一〇三〇トン、長さ六〇米、幅九・六米、深さ四・五七米、吃水三米、航海速力一四・五ノット、旅客室は特等、一等、二等の区別をなくし同じように模様替えをする。上部遊歩甲板には教官又は引率者用の個室や休養室、病室があり、遊歩甲板には旅客室、食堂、便所、洗面所、配膳室があり、上甲板には旅客、売店、便所、洗面所、中甲板には旅客室、乗組員室がある。旅客室の収容定員は七六九人で、教官や引率者及び病人の休養室などの個室収容定員は五六人、食堂の椅子席では一度に八八人の会食ができる。旅客室は特に生徒たちの船酔いを最小限に止めるため、ゆれの少ない中央部機関室の前後に集めており、大食堂には海洋に関する教材や資料などを陳列して、海の修学旅行の学習に役立つように設備する。

旅客室の内部は、くれない丸やむらさき丸に準じて壁や天井は内張施工、床は畳の上にカーペットを敷き、特に中甲板前後部の客室は観光船と同じ装飾を兼ねた仕切棚を置き、通路、階段、玄関、食堂はソフトタイル張り旅客室、食堂の角窓は上下式として瀬戸内海の展望に便利なように改良してある給食については料理室、配膳室、冷蔵室の連絡に便利な特別の設計がある。また、各室の換気通風装置も完備し、その外蛍光灯による照明装置で船内を明るく照らし、一に備えての救命設備も完備している。尚、生徒用として三台のテレビや二台のウオータークーラーや観光用の望遠鏡など至れり尽せりの設備で、走る海上修学旅行ホテルの観がこの専用船にあてはまると言つても過言ではない。

総工費一億五千万

愛称は生徒より募集

この工費総額一億五千万円については本協会（山本種一理事長）の斡旋により住友銀行の責任により長期低利の融資をすることになつている。こうして来春できる修旅専用船の名前は、広く全国の高校や中学生などから募集して決める専用船は春秋の修学旅行シーズンを就航させるが、[illegible]の近畿二府四県の高校生を対象に大阪、神戸港から九州の別府まで輸送する外、阪神地区から[illegible]中学生や淡路島における小学生の臨海教育のためにこれを利用することになつている。尚、高校生の船賃は普通料金の二割引になつている。なお、修学旅行のシーズンオフには阪神地区の商店街や一般団体の旅行者を専門に輸送する予定になつている。

協会だより

★協会の理事会開催

本年度第二回の協会理事会が十一月二十八日午前十一時より湯ヶ原温泉の湯河原旅館にて三十七年度事業計画、研修旅行実施について組織問題について、修学旅行の現況についてなどを協議した。なお出席者は次の通り。

理事長山本種一氏、常務理事（事務局長）永井熙氏、同村山助雄氏同仲沢益治郎氏、理事宮戸一郎氏同岡本仁氏その外事務局より中原次長福井部長が出席した。

祝“修学旅行専用船”建造
図説 日本文化地理大系
瀬戸内の研究は下記の既刊専門書で　全18巻 刊行中
第3巻　四国
総説、香川、愛媛
徳島、高知
第5巻　中国Ⅱ
瀬戸内海、広島、岡山
〔体裁〕
B5大判・本文8ポイント二段組及び9ポイント二段組併用・平均384ページ・函入上製本・各巻に原色版24ページ・グラビア32ページ・多色刷大判地図2〜4枚・大型写真500〜600枚収載 特漉アート紙使用・総クロス
（定価）各1,500円 全18巻 定価27,000円 一時払25,500円　東京・神田・小学館

″第二ひので″要望し烈

関東各県教育長陳情書集る

東京都のひので号による生徒輸送は四両増でも都内の生徒で殆んどいつぱいの状態にあるので、東京近県では第二ひので号建造の声が昨年より起り最近その要望が非常にたかまり、既に各県教育長をはじめ校長会長などの国鉄陳情書がぞくぞくと協会本部は集つている。

去る十月一日の国鉄ダイヤ改正により、今後の修学旅行臨時列車のスジが大削減されその上車両不足からくる児童生徒の輸送は非常に困難に陥ることが予想される。しかも来年の中学生徒数は戦後最大に増加するので、従来の修学旅行の輸送では到底解決できない事がいえよう。このためには今まで各校がバラバラの日程で行つていたのを止めて各府県毎にまとめて実施することが必要になり、既に本年秋には「ひので」「きぼう」「こまどり」などの外に福井県中学連合、静岡県島田小学校連合、名古屋小学校連合、九州地区高校連合、山口広島高校連合、関西高校連合、北海道高校連合、東北地区高校連合などが地域的にまとまつて同じコースや日程で旅行をするようになつてきた。中学校の各府県毎の連合による専用列車の設定は、本紙で既報の如く、東北六県、近畿各県、北九州各県でそれぞれその動きが活発で国鉄利用債を引受けてディゼルカーによる専用列車の設定をみている地域もある。

関東各県は東京都の「ひので」の四両増では、その輸送能力から到底不可能であるので、別に関東各県（千葉、埼玉、神奈川、静岡）中学校生徒のために専用列車を新設することが必要となつた。そこで本協会の呼びかけで昨年より各県教委や中学校長代表などの有志が集り、これが実現方の具体策を研究してきたところ、いよいよ機が熟し下記のように国鉄に対する陳情書が協会各県支部長の協力によつて集つたので、近く各県代表による正式陳情を行うと共に専用列車「第二ひので号」建設に強力な運動を進めることになつた。したがつてこれが実現の見通しは非常に明るくなつたといえよう。

埼玉県教育委員会
　教育長　綱島　憲次
浦和市教育委員会
　教育長　須藤　多市
埼玉県中学校長会
　会長　関根　登
横浜市教育委員会
　教育長　大砂　吉雄
神奈川県中学校長会
　会長　大島　昌静
静岡県教育委員会
　教育長　鈴木　健一
静岡県市町村教育委員会
連絡協議会　会長　岡野徳右衛門
静岡県校長協会　会長　鈴木正季
静岡県教職員組合
　執行委員長　渡辺　信夫
静岡県PTA連絡協議会
　会長　松林　弥助
千葉県教育委員会
　教育長　山下　重輔
千葉県小中学校長会中学部会
　会長　本間　隆次

修旅研究最初の試み

期待される公開授業

十二月十二日　千葉県五井中で

本年度の関東、東北ブロック修学旅行 研究指定校の 千葉県五井中学校（校長本間隆次氏）では、来る十二月十二日（火）午前九時より、千葉県教育委員会、全修協千葉県支部の共催、千葉県教組、高教組、小中高校長会、五井町教育委員会等の後援のもとに修学旅行にについての事前、事後、道徳教育などについて研究発表会を開催することになつた。特に当日行なわれる全校授業参観や公開研究授業はわが国で初めての試みとしてその結果が大いに期待されている。当日の日程は次の通りである。

（一）全校授業参観
（道徳指導及び学級活動）
　九・〇五―九・五〇
（二）公開研究授業
（修学旅行の事前事後指導）
　一〇・〇〇―一〇・四五
（三）開会の挨拶、主催、後援者の挨拶
　一一・〇〇―一二・〇〇
（四）昼食休憩（映画）
（五）研究発表（一人一五分宛）
小学校（五井小学校）
中学校（五井中学校）
高　校（千葉第二高校）
　一三・〇〇―一三・五〇
（六）研究討議
　一三・五〇―一四・二〇
（七）講評（千葉県教育長）
　一四・二〇―一五・〇〇
（八）閉会の挨拶

この外、近畿ブロックでは三重県で研究発表を、九州ブロックでは長崎県東長崎中学校（校長高瀬栄治氏）で来年一月下旬―二月上旬に研究発表会を開催することになつている。

修学旅行について

全国修学旅行研究協会
千葉県支部長
狩野　政一

修学旅行は学校や地域を離れ児童生徒が団体行動をとり既習の知識により経費をかけ教育的代表の自然や文化財をたずね体験を通して自己を豊富にすると共に、純粋な意味における興味を持つようにする事が望ましい。然しその陰には常に学校の充分な計画や実施上の配慮がなくては、単なる観光旅行となつて、楽しい思い出位はあつても教育的効果は望めない。又楽しい思い出とはならず、悲しい思い出と化する事がしばしばである。

殊に近代科学の急速な進歩につれて世はスピードとなつて来ているが、これに伴う種々の施設が後手後手に回つている傾向にあるし、感覚のズレ等も出来て、最近一層不詳事件を見たり聞いたりする。実に修学旅行するものにとつては憂慮に堪えない事である。

事生命に関する事で然かも多数である点、父兄教師は勿論地域人の一大関心となつている。修学旅行の目的達成の為には先づこの不安を除去することにあると思う。

思うに物心一如と言う言葉があるが、修学旅行を安全に完了させるには、一つには学校の教育即ち修学旅行するに当つて万全な実施計画が必要である。基本計画方針に基いて立案し、徹底した事前指導を行い、その後実施の段階へと進むべきであろう。ここにつとに修学旅行の意義と目的を認識し「安全且つ有効な修学旅行」の提唱者であり又実践しつつある千葉県の五井中学校において事前指導の公開する事を紹介しその懇意に厚く謝意を表するものである。又同校のこの指導は世に先駆したると言うべきで、やがて同志を呼合し、ますます児童生徒の完璧な修学旅行への歩みを力強くなさんとする兆ではなかろうか。

かくの如して万全な学校教育と共に、地域に反映したる力強さを以つて行政的援助と相俟なければ真のものを得られないと信ずる。即ち施設の充実は 学校及び地域の声だけでは 得られない。学校及び地域の熱意が盛上つて行政にまで届いた時達せられる事になろう。要は子供えの教育的熱意の旺溢だと思う。

而して我が千葉県に於ては、県教育委員会、地方教育委員会、教職員組合、学校長、学識経験共に豊かな人々の集いをもち、千葉県修学旅行研究委員会の準備会を結成し、修学旅行に対し熱誠溢れる討議をなし益々子供達の安全にして教育効果を挙げる計画を進めた事は、地域社会人として満腔の敬意を払うと共に厚く感謝するところである。

次代の国民育成は父兄と言わず教師と問わず人たるものの致すべきで、傍観視するは恥ずべき行為と言わなくてはならない。況んや修学旅行することによつて人間の一生を暗くし、或いは尊い人命をも失うことは人として堪え忍ぶ事の出来ないことである。

熱意と努力如何によつては解決の方法も生ずる事であるので、吾々各人が次代の国民の幸福安寧を希うならば、不安のない爽快な修学旅行が出来るよう、物心両面にわたつて万全を期する覚悟をきめねばなるまい。

校外学習の計画と指導 ①

東京都北区教育
委員会指導室長
鈴木　英男

北区における小学校の校外学習については今年当初に設置した学校行事等委員会の一分科会である校外学習等の小委員会の人たちによつて、詳細な実態調査が行なわれ、現在それをもとにして、学校行事等としての立場からいかにあるべきかを、いろいろな角度から研究中である。

したがつて、詳細については、その成果を待たねばならないが、考えられる、一、二の問題点についてのみふれるならば、一つは学校行事としての「計画」の問題、および他の一つはそれにもとづく「指導」の問題である。もちろん都の校外学習の手引や、数年前、北区独自のものとして作成した学年別に応ずる望ましい目的地の基準が一応参考にされてはいるが、各学校の実情によつて必ずしも一様ではない。

このために、高学年や中学校に行くに従い、生徒の経験によつて、目的地の選択が非常に困難になるばかりでなく、教育的な立場からは単にレクリエーション活動に終つてその目的を達し得ない状態になる可能性の学校も少くない。

このことの解決は、中学校を単位とする小学校および中学校の一貫した指導計画の作成を必要とし、教師の興味よりも子供の学習を中心とした考え方によつてその計画を守りあつていくという学校としての態度がたいせつであることはいうまでもないが、もつと基本的なことがらとして、校外学習を、年間一回にするか二回にするかということの研究が極めて重要な意義をもつようである。そして、このことは、単に目的地の選択の問題だけに限らず、経費の問題を解決する手がかりとして相関的な意義をもつものである。

また学校が計画した校外学習を、教育という立場から、学級がどのようにこれをうけとめ、児童をして、いかにして校外学習を自分たちのものとして行なわせるかということについての具体的な指導計画の研究も残された問題の一つであろう。

「指導」については、現地で最大の収獲を得るという校外学習についての基本的な態度に対して、事前指導、現地指導、事後指導のそれぞれに研究の余地がある。事前指導は現地での収獲を単時間に能率的にそして学級全体で問題解決を行ない得るために必要な手だてをするためのものであつて、このことが適切でなければすでにその校外学習の成果は半減したともいえよう。また事後指導は現地で児童が当面する問題の解決を「帰校してから教える」といった教師が逃避的な立場で 行なうものではなく、現地での収獲を整理し、反省するためであろう。そしてもつとも重要なことは現地指導であるが、これについては生徒全体がいかにして最大の収獲を得ることができるかということに対する教師の綿密な指導上の工夫が要求されよう。

こういつた「指導」の問題点についてさらに研究を深める必要があろう。

小学館の全国児童作品コンクール

東京会館で授賞式挙行

全国児童生徒の図画、作文の作品コンクールは、株式会社小学館主催、文部省、各県教委、各新聞社後援で昭和八年以来催され、教育効果の向上のため大いに役立ってきた。こんど三十六年度（第十回）の作品コンクールの入選児童生徒名が決定したので、小学館（社長相賀徹夫氏）では来る十二月十三日（水）午前十一時より東京日比谷の東京会館において、入選者中の総理大臣、文部大臣賞の授賞式を行うことになった。

総理大臣賞（　）は題名を示す
図画（動物園）
　大阪府和泉市国府小学校
　三年　岡崎　寛治
作文（もぐらの観察）
　愛媛県松山市愛媛大付属小学校
　四年　蒲池　美鶴

文部大臣賞
図画（はと）
　新潟県両津市第一保育所
　幼稚園　本間　久子
〃（学校から見た景色）
　青森県八戸市鮫々小学校
　二年　高橋　良
〃（精油工場）
　岡山県児島市赤崎小学校
　五年　松本　育子
〃（駅の構内）
　栃木県芳賀郡二宮町久下田中学
　三年　中沢　絹枝
作文（おとうさんのひげ）
　鹿児島県川内市永利小学校
　一年　ふくもと　しのぶ
〃（校長先生）
　愛知県南設楽郡鳳来町長篠小学校
　五年　鈴木　明次
〃（描く）
　東京都中央区明正中学校
　三年　高松　巌

なお、小学館賞は紙面の都合で省略。

環境と近代設備を誇る
修学団体旅行のオアシス
宿泊料金
中学生　４００円（２食）　1000名様の収容力
高校生　４５０円（〃）　親切、丁寧、清純
一　般　600円以上（〃）　なサービス
来年度のご予約はお早くお申込みを
東京青年文化会館
東京都渋谷区千駄ヶ谷4の25　電話 東京 401）5111～5（千駄ヶ谷駅 代々木駅）徒歩3分

修学旅行
多年の経験、強力な組識、誠実なサービス
営業所 全国主要都市に 120ヶ所
近畿日本ツーリスト
本社　東京都千代田区丸の内1の1　国際観光会館内　TEL 231－4131

LIHIT LAB.